

● 「新しい東北」の創造に向けた連携促進のモデルづくり

今回の取組も地域課題解決に向けたマルチセクター連携を生み出すという意味で、「新しい東北」の事例と考えられます。これを踏まえると、「新しい東北」の創造に向けた連携促進のモデルづくりには、以下のような要素・アクションが必要と思料します。

モデルづくりに必要な要素と、そのためのアクション

モデルのゴール	地域課題を抽出し、具体的な方針を策定する
実行主体	やる気がある実行主体を発掘し、巻き込む（特に地域のキーパーソン）
全体の牽引役	牽引役を設定する ※必要に応じて、牽引役のサポートを依頼（進め方のイメージ醸成など）
連携内容（アイデア）	実行主体それぞれの事業と結びつく連携アイデアを創出する
検討の場	具体性向上・温度感の引き上げ・関係者の巻き込みのため、個別MTGと全体MTGを組み合わせ実施
実効性を高めるための工夫	（右記参照）

企画
（意見交換会）

事前調整

集中検討会

今後

- ・ 推進のためのイベント（今回は一括プロモーション）と定期的な個別MTG・全体MTGの設定
- ・ アイディアをブラッシュアップするための調査（エンドユーザヒアリングやチーム間でのレビュー・テストマーケティングなど）
- ・ 実行に向けた資金面や体制面などの課題対応
- ・ 他地域・分野への水平展開活動 など